

**2022 年 8 月**
**P1817**

## Worker Exhaustion 労働者の枯渇

**Relevance:**

Infrastructure

Organization

**Talent**

Creation

Marketing

**Timing:**

Initiate

Monitor

Watch

 By Guy Garrud (Send us [feedback](#))

### Description

効率性重視のビジネスモデルは、日常業務を低賃金・低スキルの労働者に依存することを奨励してきた。しかし、このような人材確保のやり方は持続可能でないかもしれない。低賃金、健康状態の悪化、スタッフの離職率の高さが、業界全体で採用を難しくしている。

たとえば、Amazon.com の最近の社内メモは、同社はやがて低スキルの職務のために雇う人材が足りなくなる可能性があるかと警告している。労働市場がますます逼迫するにつれ、企業は、障害者を労働力へ取り入れる機会を増やすなど、型破りなアプローチを検討する必要に迫られるだろう。

### Abstracts that Inspired This Pattern

#### SC-2022-07-06-029 — Despite the Labor Shortage, Disabled Workers Are Struggling to Find Jobs

米国労働統計局は 2022 年 4 月、健全な労働者の失業率は 3.1%と低い、障害のある労働者の失業率は 8.3%であると報告した。これらの数字は、労働市場が逼迫していても、米国の障害者は仕事を見つけるのに苦労していることを示している。

#### SC-2022-07-06-037 — Why Is Everyone Working So Hard?

「仕事が激務になっても、私たちに経済的豊かさは感じられず、体調を悪くしているだけのように思える。」複数の研究の結果、人々は現在、以前よりも厳しい締め切りに追われ、高いストレスを感じながら、懸命に働いていることが判明した。こうした状況の原因として、顧客の期待にテクノロジーが影響していること、従業員が倉庫で見られるような自動化についていく必要があること、メッセージの送受信疲れなどが考えられる。

#### SC-2022-07-06-040 — Leaked Memo: Amazon.com Is Running Out of Hireable People

Amazon.com のリークされた同社の内部調査によると、「米国の倉庫で雇う人材が 2024 年までに足りなくなる可能性がある」。この危機は、COVID-19 パンデミックの早い段階から積み上げられてきた労働需要の増加を反映している。

#### SC-2022-07-06-056 — US Residents Are Quickly and Unexpectedly Dipping into Their Savings

米国の成人の 1/4 が、多くは COVID-19 対策給付金のおかげで、2021 年は今よりも暮らし向きが良かったと報告している。米国民の半数は、貯蓄や投資を増やせなかった。

### 本トピックスに関連する Signals of Change

 SoC1310 [人間と機械の融合](#)

 SoC1281 [人材不足](#)

 SoC1245 [中国の先進国問題](#)

### 関連する Patterns

 P1790 [労働の不安定性](#)

 P1754 [ポストパンデミックの企業文化](#)

 P1730 [労働者の働き方を再検討する](#)